

【受験生用】

C B T 試験受験の手引き

Ver202301

 全日本情報学習振興協会

【 目 次 】

I. 受験にあたっての注意事項	3 ページ
II. 受験票到着、顔認証用・認定カード用の 2 枚の写真をアップロード ：公的身分証明書、認定カード利用の写真	4 ページ
III. 試験当日：ログイン	5 ページ
IV. 試験説明の開始	7 ページ
V. 試験の実施	8 ページ
VI. 失格について	11 ページ
VII. テストセンターの方へ	12 ページ

I. 受験にあたっての注意事項

1. 受験にあたっては、当協会ホームページの「C B T試験とは」を事前にお読みいただき、必ず記載の内容をご理解の上、受験下さいますようお願い申し上げます。
2. 受験における注意事項につきましては、当協会ホームページの「C B T試験とは」においてご説明しております。ご確認くださいの上で受験して下さいますようお願い申し上げます。

Web カメラ利用について

1. 試験に利用できる Web カメラは以下の広角 120° Web カメラとなります。

120° Web カメラはマウスを持つ手と反対側に設置して下さい。



120° カメラの映す画像を確認して、必ず「ご自身のお顔」「ご自身のお手元」「パソコンの画面」の3点が映るようにして下さい。



※右利きの方は左側、左利きの方は右側の邪魔にならないところに設置して下さい。

2. Web カメラはパソコンの側面に設置し受験生の顔、手、パソコンのモニターが映る場所に調整して下さい。

※撮影範囲は上記のように受験生の顔、手、パソコンのモニターがすべて映るように設置して下さい。顔は、全体の3分の2以上（目が映っている状態）映っているようにして下さい。

※試験中にこれらが映っていない場合は、失格となります。

※CBT 試験では、テストセンターが設置している、広角 120° Web カメラを利用して試験を実施致します。ご自身で用意する必要はありません。

II. 受験票到着、顔認証用・認定カード用の 2 枚の写真をアップロード

試験開催日が近づきましたら受験票を郵送でお届けするとともに、「受験票」とは別に「写真アップロード用メール」をお送りします。受験票又はこのメール記載のアドレスから、期限日までに以下の手順で、公的証明書（自動車運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等）の写真 1 枚と、認定カード用の写真を 1 枚、計 2 枚をアップロードして下さい。

※期日までにアップロードを行わないと、当日、ログインができず、受験いただけません。

1. ご自身の写真データと写真付公的身分証明書をご用意下さい。
Jpg 形式で 3 MB 以下のサイズのファイルをご用意下さい。

写真は、ログイン・AI 顔認証用の公的身分証明書、合格の際の認定カード用写真の 2 枚をご用意下さい。

認定カード用写真は、無背景・上半身・正面・脱帽・サングラスやマスク着用不可、**2 人以上の人が映っていない**写真をお願いします。

また、公的身分証明書の写真が不鮮明で、本人認証が困難な写真の場合は、試験当日に認証されずにログインできない可能性があります。

2. **受験票**に記載の「写真アップロードサイト URL」「QR コード」又はメール記載の URL からアクセスして下さい。また、ホームページにもアップロードサイトがあります。
3. 「お名前」欄にお名前のフリガナ（全角カタカナ空白無）をご入力し、「受験番号」欄に入力されている番号に間違いが無いかご確認下さい。
受験番号欄が空白、または異なる番号の場合は正しい受験番号を入力して下さい。

一般財団法人全日本情報学習振興協会
認定カード写真提出フォーム

認定カード写真アップロード

認定カード写真アップロード

下記フォームより認定カードの写真をアップロードしてください。PCまたはスマートフォンからアップロードできます。
アップロードには受験番号が必要です。受験番号は受験番号通知メールをご確認ください。

写真データの注意事項

- 写真は右の参考例のように縦横比がおおむね3:4になるよう撮影してください
- 無背景・上半身・正面・脱帽・サングラスやマスク着用不可でお撮影します
- ファイル形式はJPGファイルにてデータ作成してください
- ファイルサイズは5MB以内で作成してください

お名前
(全角カタカナ空白無)

受験番号

写真
(JPG)

ファイルを選択 | 選択されていません

写真を送信する



<参考例>

4. 「ファイルを選択」ボタンをクリックし、ご用意いただいた写真ファイルを選択して下さい。※ブラウザによりボタンの表記が異なる場合がございます。
5. 「写真を送信する」ボタンをクリックして下さい。

※一度アップロードをしますと変更はできませんので、選択ファイルをお間違い無いように、慎重に操作をして下さい。

Ⅲ. 試験当日：ログイン

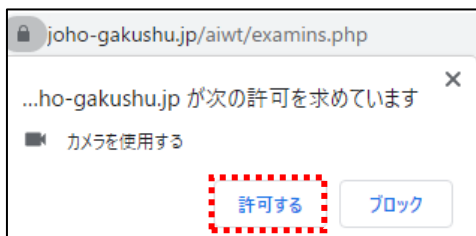
1. テストセンターに設置されたパソコンから、全日本情報学習振興協会オンライン試験システムへアクセスして下さい。
2. 受験票に記載の受験者IDおよびパスワードを入力し、ログインして下さい。



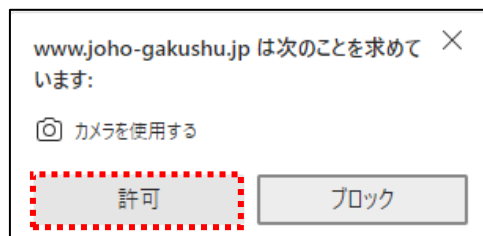
3. ログインすると試験メニューが表示されます。画面上の試験名や、画面左上の受験番号、お名前が間違いないことを確認し、Web カメラ、マイク、スピーカー（又はヘッドセットなど音声聞こえるもの）の用意ができましたら、「受験」のボタンをクリックして進んで下さい。



4. ログインの際、画面左上にマイク及びカメラの利用許可を確認する下記のウインドウが表示されましたら、「許可」をクリックして下さい。(以前に同サイトで許可をしていると、再度表示されないことがございます。)



Chrome の場合



Edge の場合

※ブラウザにより異なる場合がございます。

5. 本人認証を行います。

本人認証は、AI による顔認証システムにより、あなたが事前にアップロードした公的身分証明書の写真と、あなたが同一人物であるかどうかの確認が行われます。

本人認証が正常に完了すると、試験説明の案内画面になります。

※認証に繰り返し失敗する場合は協会に電話下さい。

6. 次に、画面右上にWebカメラの映像が表示されますので、Webカメラが正常に動作していることを確認して下さい。試験中、ここにWebカメラの映像が表示されていない場合は失格になります。

Webカメラの設置を正面から横に移動して下さい。必ず、「本人の顔」「手元」「パソコン画面」の3点が映る位置に設置して下さい。



※画面下方の「認証コード」は試験説明の最後にご案内しますので、この時点ではまだ何も入力しないで下さい。また、「試験開始」ボタンはクリックしないで下さい。

7. 試験説明開始 30 分前より「受験上の注意」を音楽とともに配信しております。音楽が聞こえない場合は、画面上部のブラウザの更新ボタン「」をクリックして画面を更新して下さい。



※試験説明開始時間の 15 分前より前にログインした場合は、必ず一度、画面上部のブラウザの更新ボタン「」をクリックして画面を更新して下さい。

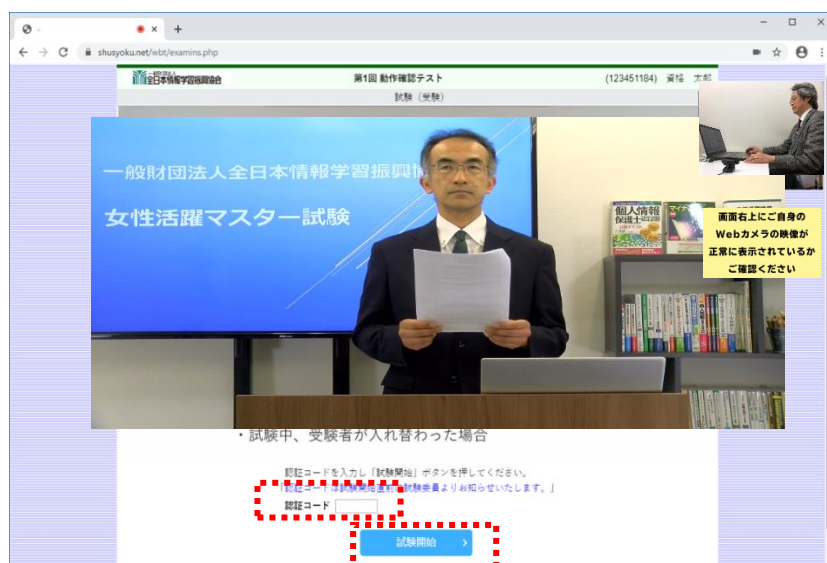
IV. 試験説明の開始

1. 試験説明の開始

通信状況により映像が開始するお時間に若干の誤差が生じることがございます。

なお、試験説明開始時間を過ぎても試験説明が始まらない場合は、画面上部のブラウザの更新ボタン「」をクリックして下さい。

試験説明では、禁止事項などをご案内致しますので、漏れの無いようにお聞き下さい。



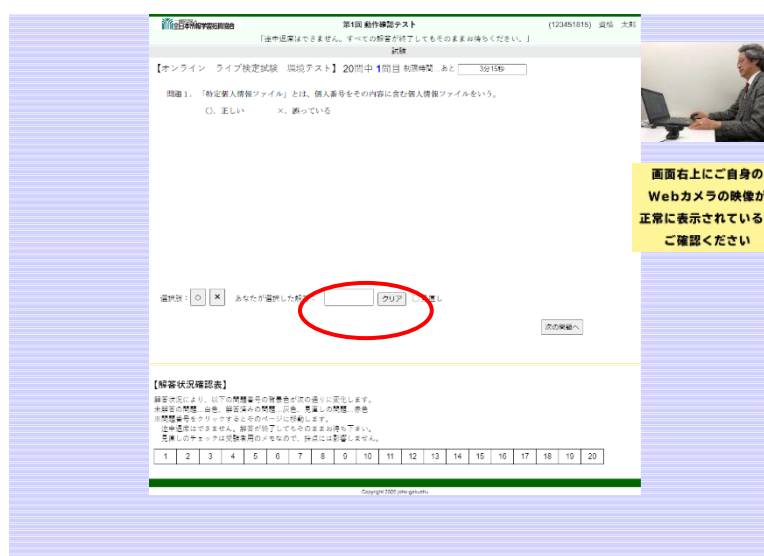
試験説明の終わりに「認証コード」のアナウンスがございます。アナウンスがあったら、「認証コード」を入力して試験開始のアナウンスをお待ち下さい。

「試験開始」の合図がありましたら直ちに「試験開始」ボタンを押して下さい。

開始のアナウンスから1分が過ぎても「試験開始」ボタンが押されない場合は、失格となります。

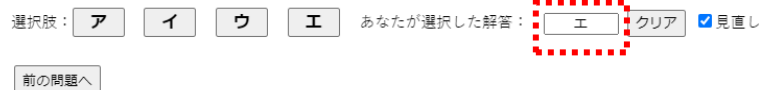
V. 試験の実施

1. 「試験開始」ボタンを押すと、試験問題の第1問が表示され、試験時間の残り時間が画面中央の上部に表示されます。



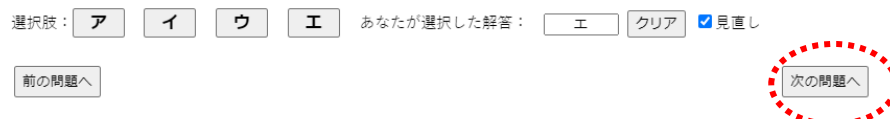
2. 問題は2～5択の選択式となります。一部の試験は記述式問題があります。選択式問題では、問題とともに表示されるア～オの選択ボタンを押し、解答します。選択肢の右側の枠内に、選択した記号が表示されます。

誤った選択肢のボタンを押した後も、他のボタンを押すことで選択を変更することができます。



3. 解答の選択が終わりましたら、「次の問題へ」ボタンを押すと次の問題へ進みます。

なお、選択肢を選択しないで、つまり解答しないで「次の問題へ」を押して次の問題へ移動することも可能です。



4. 試験画面の最下部には、「解答状況確認表」があります。

こちらの表は、解答されている問題番号は灰色、未解答の問題番号は白色で表示されます。見直しなどで解答していない問題がある場合は、任意の問題番号をクリックすることで、該当の問題に移動することができます。

【解答状況確認表】

解答状況により、以下の問題番号の背景色が次の通りに変化します。
未解答の問題...白色、解答済みの問題...灰色、見直しの問題...赤色
※問題番号をクリックするとそのページに移動します。
途中退席はできません。解答が終了してもそのままお待ち下さい。
見直しのチェックは受験者のメモなので、採点には影響しません。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

Copyright 2020 johu-gakushu

5. 試験システムには、「見直し」の機能があります。

解答欄右側の「見直し」のチェックボックスにチェックを入れることで、改めて確認したい問題にチェックを付けることができます。

選択肢： あなたが選択した解答： ☒ 見直し

6. 「見直し」のチェックを付けた問題は、「解答状況確認表」に赤色で表示されますので、見直し時にすぐに見つけて移動することができます。

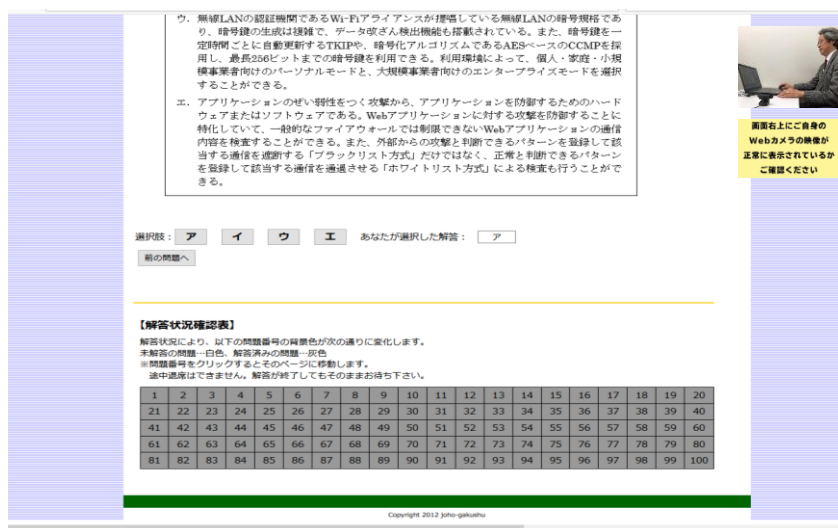
【解答状況確認表】

解答状況により、以下の問題番号の背景色が次の通りに変化します。
未解答の問題...白色、解答済みの問題...灰色、見直しの問題...赤色
※問題番号をクリックするとそのページに移動します。
途中退席はできません。解答が終了してもそのままお待ち下さい。
見直しのチェックは受験者のメモなので、採点には影響しません。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

Copyright 2020 johu-gakushu

7. すべての問題の解答が終わりましたら、試験時間の終了迄、そのままお待ち下さい。
全問解答し終わった後でも、離席すると失格となります。



8. オンライン・ライブ検定は、会場が遠方の方、公開会場試験に参加できない方などを想定して開催しています。したがって試験中の行動基準は公開会場の厳格な受験規則を基礎としていますのでご了承下さい。
9. 試験終了後に、机に顔を伏せて寝てしまったり、横になって寝ていて、頭や髪の毛のみしか撮影されず、受験者の本人確認ができなくなることがあります。この場合も離席と同様に**失格**としていますのでご注意下さい。
10. 資格の認定にあたり、協会は受験者の知識や技能の証明のみならず、人格の向上を目指しています。試験に解答し終わったからと言って、不真面目な態度や行動を取った場合、**失格**とすることがありますのでご了承下さい。
11. Web カメラが正常に動作していない、または一定時間カメラが作動していない場合、協会は受験者の行動が掌握できませんので、問題漏洩防止の観点から、受験者本人の同意なく、試験時間途中で**失格**扱いとさせていただくことがございます。受験中は Web カメラが正常に作動しているかについて注意して下さいようお願いいたします。
12. 試験時間が終了しますと、終了画面へ自動的に移動いたします。
終了画面では、合否発表の日程などのご案内をご覧頂くための動画がございますので、再生してご覧下さい。終了のご案内をご覧頂きましたら、試験は終了となります。
終了のご案内に従って、ブラウザを閉じて試験を終了して下さい。

VI. 失格について

以下のような行動が見られた場合、失格となります。

- ①受験登録者以外の者が受験した場合
- ②試験中、受験者が入れ替わった場合
- ③規定の Web カメラを使用していない場合
- ④Web カメラの映像が協会へ正しく送信されていない場合
- ⑤試験中の受験者の確認、受験者の動作の確認、パソコンの画面の確認ができない場合
寝てしまったりして顔が見えず、本人の確認ができない場合も失格となります
- ⑥試験中に席を離れた場合
トイレの場合でも席を離れましたら失格となります
- ⑦試験中にマウス以外のキーに触れた場合（記述問題の解答を除く）
- ⑧オンライン・ライブ検定システム以外のページを閲覧した場合
- ⑨オンライン・ライブ検定システム以外のアプリケーションを開いた場合
- ⑩試験中に他人と会話した場合（受験者が話していない場合も含む）
- ⑪試験中に、他の人が、無言であっても、受験者に近寄った場合
- ⑫ペットやお子様が同伴していた場合
- ⑬試験中に携帯電話及びその他の電子機器を使用した場合
ただし、試験中のトラブルにより協会へ連絡をする場合を除く
- ⑭白紙のメモ用紙 1 枚以外の物（本、参考書、辞書、他）を出していた場合
- ⑮受験者の目に触れる位置に、試験内容に関連する掲示物が貼付または置いてあった場合
- ⑯試験中にコーヒー・お茶・水などを含め、飲食をした場合
- ⑰試験中に喫煙をした場合
- ⑱その他、不正行為が行われていると、疑われる行為を行った場合

※ 1 ご病気などの止むを得ない事情により席を離れる必要がある場合、また、試験時間中に指定のお薬などを飲む必要がある場合は予め届け出て下さい。なお、これらの場合、診断書が必要になる場合がありますので、お電話で協会にご相談下さい。

※ 2 試験中の離席については、お手洗いか否かにかかわらず、上記⑥の「試験中に席を離れた場合」に該当し、原則として失格となる行為に該当します。これは、オンラインでは、お手洗いによる離席か、別の理由による離席かの判断ができないとの理由によります。なお、ご病気による離席の場合は、※ 1 によります。試験中にお手洗いの必要がある場合は公開会場での受験をお勧めいたします。

※ 3 上記⑪で、試験中に携帯電話の使用を禁じていますが、トラブルが発生して、試験の続行に支障がある場合は、この限りではありません。受験票メールに記載の電話番号までお電話ください。